

つきだて 情報宅配便

お知らせ版
2023. 2. 22
No.209

編集・発行 / 伊達市未来政策部月館総合支所
TEL: 572-2111 FAX: 573-3566
E-mail: t-area@city.fukushima-date.lg.jp
インターネットで情報宅配便をチェック!

つきだて情報宅配便

検索

人口と世帯数

	伊達市	月館地域
男	28,071 人 (-19人)	1,428 人 (-1人)
女	29,410 人 (-58人)	1,491 人 (-1人)
計	57,481 人 (-77人)	2,919 人 (-2人)
世帯数	23,067 世帯 (-7世帯)	1,198 世帯 (0世帯)

()内は前月比 令和5年1月末現在

※先月掲載の伊達市女性の人口数に誤りがありました。
正しくは「29,468人」となります。

「おての里 きてみ～な」に愛称決定!



旧小手小学校簡易宿泊所の愛称が決定しました。応募件数74件の中から、「おての里 きてみ～な」が選ばれました。「みんな来てみな!」という気持ちを表現しています。採用された方には記念品を贈呈いたします。

ロゴマークも決定しました。イラストは自然の中を楽しくサイクリングしている様子を、「なんにもないが、あったかい」のキャッチコピーは月館独自ののんびりとした環境、暮らし、住人、人当たりの温かみを感じられるように表現しています。

月館成人講座に参加しませんか!

令和5年度も、皆さまと一緒に楽しい時間を過ごしていきたいと考えています。ぜひ、講座にご参加ください。

- 【開講期間】 令和5年5月～令和6年1月の予定
- 【実施日】 原則 水曜日に開催
13:30～15:00 (年8回程度)
- 【講座内容】
 - ・近藤美智子先生の音楽体験活動 (6・11月の2回)
 - ・三森さんと木工細工づくり
 - ・移動学習 (7・8月の2回)
 - ・体を動かす運動 ・パークゴルフ など



近藤美智子先生の「音楽療法」

※ 今年も皆さんの思いや願いに沿った講座内容になるよう努めてまいります。

受講を希望される方は、「月館成人講座受講生募集チラシ・申込書」に必要事項を記入の上、月館総合支所または月館中央交流館に4月17日(月)までお申し込みください。

また、右のQRコードからもお申し込みいただけます。



QRコード

縄文時代の生活を知る郷土史講座を開催

- 【日時】 3月18日(土) 13:30～15:00
- 【場所】 保原総合公園管理事務所 多目的ホール
- 【講師】 齋藤義弘さん(じょうもぴあ宮畑所長)
- 【料金】 無料
- 【定員】 30人(申込順)
- 【申込方法】 伊達市保原歴史文化資料館へ電話でお申し込みください。
問合せ先 伊達市保原歴史文化資料館 ☎575-1615

月館町西原遺跡の世界～収蔵資料展～
まだまだ開催中です!

- 【日時】 3月31日(金) まで
9:00～17:00
(最終入館16:30)
- 【場所】 伊達市保原歴史資料館
- 【休館日】 火曜日(祝日のときは翌日)
3月22日

みんなで月館カルタ



一月二十五日（水）にやまゆりタイムがあり、小中学生の縦割り班で「月館カルタ」を楽しみました。中学二年生にとっては世代交代の時期でもあり、緊張しながらも場を仕切っていました。

ある班では足りない読み札にも臨機応変な対応が見られました。あとで聞いてみると、「ゆ」の読み札がなく、自分で考えて読んだそうです。

ちなみに「ゆ」は「ゆりの花／月館町のお花だよ」です。学園ではゆりの花をモチーフにした生徒会公式キャラクターの「つゆりん」が活躍中です。

季節の変わり目ですので、体調にお気をつけください。

月館SC(スクールコミュニティ)

教育活動サポート



ビー玉・おはじき
・けん玉・あやとり
・お手玉・竹とんぼ
・めんこ・コマ等



1年生が昔遊びを体験

令和5年 1月24日（火）

1年生は、生活科室にある遊び道具を使用し、地域の齋藤悦夫さん、森悦子さん、菅野あや子さん、本間あい子さんより「昔遊び」を教えていただきました。触れてはいても遊び方がわからなかった児童も、すぐに覚え、各班で楽しそうに遊んでいました。

教育活動サポート

1月30日（月）



6年生は、中山貴徳さんより、職業についてのお話をいただきました。真剣に話を聞き、自分の将来について考えるきっかけとなったようです。

おめでとうございます



伊達市では大人としての自覚を深める儀式として立志式が1月31日（火）に保原体育館で開かれました。中学2年生の皆さん、おめでとうございます。

スクールコミュニティでは昇降口に花を飾り、お祝いのムードを高めました。

教育活動サポート

2月9日（木）



講師 齋藤悦夫さん



5年生は、稲作学習の発展として、稲わらの穂先の部分を利用したミニほうきづくりに挑戦しました。そろえたわらの束を毛糸や紐で結んでいき、穂先をそろえていきました。完成した自分のほうきに満足げでした。稲わら（稲づくり）は、人々の生活と深く結びついていることを学んだようです。



1月13日(金)に小正月の『だんごさし』を行いました。3歳児は白色、4歳児は緑色、5歳児は黄色と桃色の団子を作りました。4・5歳児は、団子粉に水を少しずつ入れてこねていくと食紅と混ざり合い、鮮やかな色のついた団子になり「わー、色が変わった!」と歓声を上げていました。また「お餅みたいなにおいがする」「柔らかーい」と五感で味わっていました。3歳児は、色の変化はなかったのですが、こねている時から「緑になるかな?」と色の変化するのではないかと期待していたようで、団子をゆでている間も「緑?まだならないな・・・」とワクワク・ドキドキしながら見ていました。



園長先生からは『だんごさし』の由来を聞きました。色のついた団子は四季を表していること、縁起物の鶴や亀は長寿を意味することなどをクイズ形式で聞き、興味津々にクイズに答えていました。



ゆであがった団子と折り紙で手作りした縁起物(小判・亀・鶴など)をミズキの木に飾り付けました。「家族が健康でいられますように」「小学校で勉強を頑張れますように」などの願いを込めながら飾り付けをしていました。



2歳児も、小麦粉粘土を丸めて団子を作り、3・4・5歳児からもらった縁起物を飾ってだんごさしごっこを楽しみました。



『地域の元気は食事から』～つきだて食堂～

○「つきだて食堂」開催

2月12日(日)旧商工会で、6回目となる「つきだて食堂」が開催されました。今回は、想定70食を優に超える100食が提供され、大盛況となりました。

食事中は、コロナ対応で黙食でしたが、美味しい食事に笑顔が溢れていました。

また、食後には『元気になったよ、美味しかった、つきはいつ?』と次回の開催を楽しみにされる声が多く聞かれました。

↓運営メンバー



○つきだて食堂の成り立ち

運営には多くのみなさんから、食材の提供や募金などのご支援を賜り感謝申し上げます。

「つきだて食堂」は、社会福祉協議会の調理ボランティアを中心に町内の賛司いただいたメンバーで運営しています。

他の地域では、こども食堂として同様の取り組みがありますが、つきだて食堂は『小さい子から高齢者まで気軽に集まれる場所(多世代間交流)の提供』を理念として活動しています。

これからも、ぜひ、ご来店いただき愛情たっぷりのお食事を召し上がってください。そして、元気いっぱいになってください。

代表 羽賀三智子

↓月舘学園6年生(食堂前)



取材 月舘総合支所(大友) ☎572-2113

○元気の源がここにある(取材後記)

元気な人と健康な人は似てるようで違うと考えています。病気やケガに関わらず『元気でいたい、ありたい』という前向きな気持ちの表れが元気な人だと思います。つきだて食堂では家庭的な献立を通して、地域のみなさん同士で思い出や世間話などで笑顔が溢れていました。人と人とのふれあいと食事の組み合わせが元気の源の一つだと感じました。

【次回開催のお知らせ】

日時：3月12日(日) 午前11時30分～午後1時30分

場所：旧商工会(ひろせサロン)

献立：ちらし寿司、フライ各種

路線バス「川俣・掛田」の廃止について

福島交通（株）により霊山地域から月舘地域を経由し、川俣町間を運行している「川俣・掛田」が令和5年3月31日をもって廃止となります。

長年市民の皆さまに親しまれてきましたが、近年は利用者が大幅に減少していることから、路線を廃止することとなりました。

利用者の方にはご不便をおかけしますが、代替りの交通手段であるデマンド交通の利便性向上などの見直しを実施してまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

路線廃止日 令和5年3月31日（最終運行日）

廃止する路線 川俣・掛田

※月舘経由川俣、大波経由掛田は引き続き運行いたします。



問合せ先 生活環境課生活交通係 ☎575-1290

3月の ぽっこカフェ

毎週木曜・金曜
10時から15時頃まで
オープンしています。



【イベント】

日にち：3月11日（土）
時 間：10時～
内 容：座布団おぼこ作り
材料費：500円



【告知】

2月19日（日）～3月31日まで
毎年恒例のつるしびな展を開催します。
今年は新しいつるしびなが増えますので、
お楽しみに！

3月の おはなし会

日にち：3月11日（土）
時 間：10時～
場 所：月舘中央交流館
内 容：楽しいおはなし
さくらもち作り

2月の 活動の様子



2月のおはなし会には26名
が参加し、「冬のおはなし」や
「こま作り」を楽しみました！

令和五年「川俣宮城野」あすなろ抄 二月号入選者

【最優秀】

本を読むかれ葉が落ちる本にのる

月舘学園小学校 五年 笹原 博幸

【特選】

偉人達詠む詩一つにふかい意味

月舘学園小学校 六年 半澤 元

【佳作】

ごはんたべてはしろういっぱいはしろう

月舘学園小学校 一年 ちばゆういちろう

先生の心をよんだらおこってる

月舘学園小学校 三年 わたなべひら

冬の風ふぶきがくるとさむいんだ

月舘学園小学校 五年 半澤 翔

川柳を詠んでみるとねおもしろい

月舘学園小学校 五年 齋藤 凜

よくよむと見えないことが見えてくる

月舘学園小学校 六年 関根 明莉



つきだて
花工房



3月予定

問合せ 573-3888

休館日：3月7日（火）

開催日	内 容	時 間	参加費
3/4（土） 3/19（日）	一貫張り教室	10：00から 15：00まで	1,740円
3/20（月）	絵手紙教室	10：00から 12：00まで	1,000円
3/27（月）	ハーブ教室 「シーズンスタート寄植えづくり」	10：30から 12：00まで	1,850円